

衆院選公示

県内4選挙区に10人

3区に1人予定



候補者の第一声を聞く有権者=15日午前、福島市

県内4選挙区立候補者

(届け出順、敬称略)

◆1区
 亀岡 偉民 69 自 前⑤ 囚
 金子 恵美 59 ☆立 前③

◆2区
 丸本由美子 62 共 新
 玄葉光一郎 60 ☆立 前⑩
 根本 拓 38 ☆自 新 囚

◆3区
 小熊 慎司 56 ☆立 前④
 唐橋 則男 63 共 新
 上杉謙太郎 49 無 前②=予定

◆4区
 斎藤 裕喜 45 ☆立 新
 熊谷 智 44 共 新
 坂本竜太郎 44 ☆自 新 囚

比例東北単独候補 本県関係名簿登載予定者

(政党の公示前勢力順、敬称略)

小林 文紀 63 自 新
 馬場 雄基 32 立 前①
 佐々木 伸和 43 公 新

☆は比例重複立候補者。丸数字は当選回数。党派の略称は自=自民党、立=立憲民主党、公=公明党、共=共産党、無=無所属。四角の枠は推薦政党



第50回衆院選は15日、公示された。県内4小選挙区には午前9時現在で、自民党、立憲民主党、共産党の計10人が立候補し、12日間の選挙戦に入った。福島3区では、2021年の前回自民から出馬した無所属前職1人が立候補の準備をし

ている。ほかにも出馬を模索する動きがある。投票は27日で、即日開票される。衆院選は約3年ぶり。小選挙区定数「10増10減」に伴う区割り変更で県内選挙区が5から1減の4となり初めての選挙戦で、1日に発足したばかりの石破茂政権継続の是非が問われる。県内小選挙区の党派別の

本県関係、比例単独3人立候補

比例代表東北ブロックは定数が今回から1減の12。本県関係では自民党と公明党がそれぞれ新人1人、立憲民主党が前職1人を単独候補として名簿に登載する予定。県内小選挙区に出馬した10人のうち、6人が比例との重複立候補になる見通し。

内訳は、自民が前職1人と新人2人の計3人、立民が前職3人と新人1人の計4人、共産が新人3人。震災と原発事故からの復興・再生の針路や急速な人口減少を抑える取り組みに加え、長引く物価高対策を含む経済政策、自民の派閥裏金事件を受けた政治改革などが争点となりそうだ。

午前9時現在